

車椅子2台を贈る

東濃中部医療センターへ

多治見、土岐、瑞浪の6LC例会



車椅子寄贈の目録を手にする塚本六美、ソーンチェアパーソン（左）と加藤淳司市長。土岐市土岐津町高山、セラトピア土岐

多治見市、土岐市、瑞浪市の六つのライオンズクラブ（LC）は、ライオンズクラブ国際協会334-B地区ガバナーを迎えた合同例会を、土岐市土岐津町高山のセラトピア土岐で開催し、記念事業として公立東濃中部医療センター（同市肥田町浅野）に車椅子2台

を寄贈した。

例会は、阿部嘉澄地区ガバナーを迎え、約140人が出席。阿部ガバナーは今年度の地区スローガンなどを紹介し、地域で社会的意義のある奉仕活動を継続していくためにも「会員増強を真剣に考えてほしい。会員がいなければ奉仕活動もす

ることができない」と団結を呼びかけた。
車椅子の寄贈では、第2リジョン第3ゾーンの塚本六美、ソーンチェアパーソン

ンが、同病院を設置する東濃中部病院事務組合管理者の加藤淳司土岐市長に目録を手渡した。

（小森孝美）